

篠崎 高等学校 令和8年度（2学年）教科

单位数： 1 单位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ ）

【知識及び技能】 各自の興味・関心に応じて見出した探究課題について、深く考えることを通して、社会貢献に関する道徳的価値について、理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】 各自の興味・関心に応じて見出した探究課題について、深く考えることを通して、社会貢献に関する道德的価値を深め、主体的に人生を選択し、自己表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 各自の興味・関心に応じて見出した探究課題について、深く考えることを通して、問題解決や探究活動に主体的・創造的・協働的に取り組み、探求しようとする態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各自の興味・関心に応じて見出した探究課題について、深く考えることを通して、社会貢献に関する道徳的価値について、理解を深める。	各自の興味・関心に応じて見出した探究課題について、深く考えることを通して、社会貢献に関する道徳的価値を深め、主体的に人生を選択し、自己表現する力を養う。	各自の興味・関心に応じて見出した探究課題について、深く考えることを通して、問題解決や探究活動に主体的・創造的、協働的に関わり、探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	- 各自テーマ設定を行い、探究課題について内容を精査する。 - 探究課題について確定させ、それをどう調査していくのか仮説と検証計画を立てる。 - 中間報告会による報告を行う。	- オリエンテーションにより、年間授業計画の確認と、目標の確認を行う。 - 各自テーマ設定を行い、7～14の研究グループに分かれ、同じグループのメンバーとの協働を通じて見出した各自の課題について、その解決方法を考える。（課題設定と情報収集）	年間を通じて - 目標に照らし、十分な意欲をもって活動したかという観点に基づいて評価を行う。 - 生徒の形成的評価をふまえ、指導に関わった教員の評価を集約し、総合的に評価をする。	○	○	○	12
2 学期	- 探究課題について、調査し、仮説検証を行う。 - 調査内容を整理・分析し、考察する。 - 中間報告会による報告を行う。	- 夏季休業を活用し、課題解決のための情報収集等を行う。（情報収集） - 調べた内容を整理・分析し、考察していく。（整理・分析）	年間を通じて - 目標に照らし、十分な意欲をもって活動したかという観点に基づいて評価を行う。 - 生徒の形成的評価をふまえ、指導に関わった教員の評価を集約し、総合的に評価をする	○	○	○	13
3 学期	- 成果発表会に向け、各自の探究テーマについて、レポートを完成させる。 - 自分は社会のために何をすべきか、アクションプランを考える。 - 成果発表会により、1年間の学習成果を発表する。	- 各自の探究テーマについて、レポートを完成させる。（まとめ） - 自分は社会のために何をすべきか、アクションプランを考える。（まとめ） 1年間の学習成果を発表する。	年間を通じて - 目標に照らし、十分な意欲をもって活動したかという観点に基づいて評価を行う。 - 生徒の形成的評価をふまえ、指導に関わった教員の評価を集約し、総合的に評価をする	○	○	○	10
						合計	35